

第362号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



道を求めよう



カット：本多紘子

春寒しだいにゆるむ季節となりました。お寺の庭にも彼岸桜が咲き始めています。皆様方、如何お過ごしでしょうか。

三月は卒業式のシーズンですが、その前にまだ大学入試や高校入試を控えているお子様がいらっしゃる御家庭は心配なことです。今年は特に、昨年12月29日に中国の湖北省武漢市の華南海鮮卸売市場で広がった原因不明の新型コロナウイルスによる感染が増え続け、1月23日には交通の要衝である1100万人都市の武漢市を封鎖して一ヶ月たちましたが、2月24日現在の中国での感染者は7万7150人、死者は2592人となり、日本でも感染者が広範囲に増え不安ですね。

2月3日、横浜港に寄港した大型クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号は乗客乗員3711人のうち、発熱や咳などの症状のある人とその濃厚接触者など273人の検体をとり、その内10人から陽性反応がでて、10人は下船し感染症医療機関に入院しました。厚労省は症状のでていない乗客乗員は感染拡大を防ぐために14日間、船内に留まつて貰うことを決めましたが、この決定が船内感染の温床となり692人も感染しました。船以外でも、中国人旅行者に接客した人が感染したり、また感染経路の不明な患者も多くなり、怖いことですね。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

世界の工場である中国で、肺炎感染予防のために企業活動を休止したり、出稼ぎ労働者の「農民工」2億人以上が移動規制で都市部に戻れず、自動車工場の7割が再開困難であり、他国の企業活動にも深刻な影響を及ぼしています。「中国が風邪を引いたら、世界中が風邪を引いた」かの如く、世界経済が不況に落ち込むのは心配です。

新型コロナウイルスの感染予防のために、各地のイベントが中止になったり、不要な外出をしないよう指導されると、観光客相手の店や食べ物屋などの店は大打撃を受けています。また、外出したときはマスク着用やアルコールの手洗いが必要とテレビでしつこく報道されると、ドラッグストア（薬屋店）に行っても、マスクも消毒用アルコールも買い占められて、全然ないのに驚きました。悲しい思いがしたのは、マスクを買った人が、ネットで高く転売し儲けていたことです。人の弱みにつけ込んで金儲けをするのは、きつと天罰がありますよ。

高齢者を騙して金儲けをする詐欺集団も悲しいことですが、障害者の福祉サービス事業が「儲かる」とうたうコンサルタント会社に釣られ、異業種から新規参入し、福祉の理念や経験がないのに儲けだけを重視して、自治体を騙して不正受給を受ける悪質業者が増えているのは、悲しさを通り越して怒りを覚えています。

『大無量寿経』に「儲かる、儲からない、損や得という世事を後回しにして道を求めよ。今の世は人情紙よりも薄く、急ぐべき人格を磨くことをしない。五欲（財欲・色欲・食欲・名譽欲・睡眠欲）のことにすべてを費やしている。この極めて激しい悪と苦しみの世を厭いもせず、ただ自分の身体を養うための職務に勤め、はかない暮らしを立てている。貴い人も、貧しい人も、富める人も、老若男女、みな我れ勝ちに財産のことを心配している。心の安らかな時はない」とあります。二千五百年前のお釈迦様の時代も現代も、人間は何も変わらず、自己中心の生き方をして苦しんでいるのです。いつ死んでも、心安らかな境地になれる人の道を求めよう。合掌（奥原 曇龍）

『世事のこといつたん忘れ人として本来の生き方真剣に学ぼう』 どんりゆう



カット：奥原 綾

ともしび説法

日時・三月十三日「金曜日」午後一時から午後四時まで。
四月十九日「日曜日」 午前十時半から午後四時まで。
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺](#) [倉敷](#) [検索](#)



お釈迦様ものがたり(41)

やがてお釈迦様は、マガダ国のウルヴェーラー村で火神に仕えていたカッサパ三兄弟を帰依させ、千人の比丘たちを従えて首都の王舎城の一塔廟に住します。

当時のインドで最強の国王であったピンピサーラ(頻婆沙羅)は、沙門ゴータマ(お釈迦様)が最上の覺りを得て仏陀となり、王舎城外に來たり住していると聞いて、多くの群臣を連れてお釈迦様の所に行き、親しく挨拶の言葉をかわしました。

しかし、群臣たちは一つの懸念が起りました。「いったい若い大シャモンが老いたるウルヴェーラー・カッサパに師事しているのだからか。それともカッサパが大シャモンの弟子となっているのだろうか」と。彼らの疑念を察せられたお釈迦様は、カッサパに仏弟子となった理由を語らせます。「世尊は私の師であり、私は弟子であります」と繰り返したので、群臣一同は納得します。

お釈迦様は、王を始め群臣たちのために、戒、戒、生天の話をなし、次第に四諦八正道の教えを説かれました。やがて彼らは仏教の正しい世界観・人生観を知り、清淨の法眼を得たのです。

国王ピンピサーラは、お釈迦様が出家して初めてこの地に來られたときに、お釈迦様と会見し、もし仏陀にいられたら、まず自分を教導してもらいたいと約束していたので、約束が果たされたことを非常に喜びました。

国王は仏教の在家信者となり、翌日の食事にお釈迦様を始め千人の比丘をお城に招待しました。そこで国王は大勢の比丘たちの住むべき場所がないのを知り、自分の土地である竹林をお釈迦様の教団の住まいとして提供したのが竹林精舎です。

本来、比丘たちは一定の建物に住まず、諸方を遊歴して、托鉢をし、説法をし、静かに座禪を楽しんだのです。合掌 (奥原曇龍)

先見ゆるいのちなりけり春の霜 お寺の庭に小さなともしび 田辺多恵子



1月31日 ともしび折り込みの手伝いスタッフ

ともしび法話

三月はお彼岸月。早く暖かくなって、新型コロナウイルス肺炎の病気が治まればと願うばかりです。皆様、お元気ですか。

心光寺では春の彼岸参りや春の永代経法要の準備中です。4月19日の法要では午前中に詩吟や扇舞、チェロ&ピアノ演奏、またマリimba演奏があり、誰でも参加OK。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

令和2年2月に、父の吉田保が満90歳でお浄土に旅立ちました。亡き母の元へ帰って行つたと思わせていただくと思ひが和らぎます。お葬式には曇龍先生に大変お世和になり有り難うございました。 倉敷市藤戸町天城 高林 和代

ともしびをいつも有り難うございます。私83歳で、足、腰、心不全とで歩くのに不自由です。でも気持ちには元気で、テレビの守りや本を読んでいます。今、コロナウイルスが心配です。体に気をつけて下さい。 倉敷市新田 上中 康子

春彼岸妻を偲んで寺まいり 悔いと感謝で涙あふるる 山田孝治

ともしび説法

日時・三月 十三日「金曜日」 午後一時から午後四時まで。
四月 十九日「日曜日」 午前十時半から午後四時まで。
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り

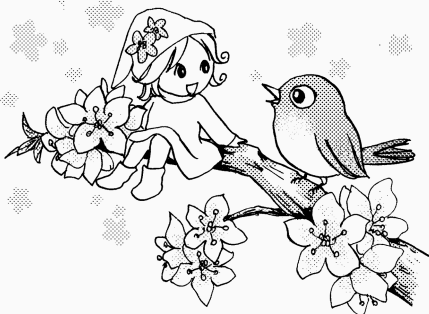
○ともしび説法・お寺の行事予定
四月 十九日(日)・午前十時半から午後四時・早高の本堂。
午前、詩吟&扇舞、ピアノ・マリimba演奏、午後、法要儀式。
五月 十三日(木)・午後一時から午後四時・早高の本堂。

☆ともしび会は、月額五百円の会費制です。(賛助会員募集中)。
ともしび新聞を毎月発行し続けていますが、たくさんの方の費用がかかります。賛助会員になって下さる方があれば嬉しく思います。
会員には、ともしびを郵送させていただきます。(お電話下さい)



ともしびの詩

三月は卒業式のシーズン
山も川も まだ寒そう
いろんな思い出をふるりに残し
夢と希望はふくらむ
エエカッコウで生きられずとも
ヨレヨレの人生でもいいんだ
別れの日まで自分を大切に



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんに紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

ご案内図

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。

- 倉敷市 高橋様 鳥野様 3千円
- 倉敷市 上中様 漆谷様 4千円
- 倉敷市 橋本益雄様 前島晴美様 5千円
- 倉敷市 木戸カヨ様 1万円

新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「362号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に來られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には茶屋町駅西口に12時35分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方は心光寺まで、ご連絡下さい。 合掌 心光寺 総代長 三村健